

長崎の保健医療システムをアフリカで活かす

独立行政法人国際協力機構九州センター(JICA 九州)は長崎大学の協力を得て、2018年7月4日(水)から8月1日(水)までの日程で、「アフリカ地域 地域保健担当官のための保健行政(B)」研修を実施しています。

フランス語圏のアフリカ地域から来日した地域保健に携わる7名の参加者たちは、日本の保健医療システムや市町村をはじめ病院や保健所での活動を長崎市や五島で学び、地域保健向上のためのサービスや政策について理解を深め、自国でできる体制づくりを考えます。



以下の日程にて取材をお待ちしております。

■研修参加者：(7か国・7名)

ベナン・ブルキナファソ・ブルンジ・中央アフリカ・コモロ・コートジボワール・ガボン

■取材対象日程：

7/11(水) 14:00-16:30 「長崎県県央保健所の概況、保健所における結核対策」

(長崎県 県央保健所：諫早市栄田町 26-49)

7/19(木)～ 7/20(金) 「新上五島町の保健医療」等

(上五島病院、新魚目診療所、太田診療所等)

7/27(金) 9:30-16:00 「長崎県の離島医療政策とドクターヘリ」等

(長崎医療センター：大村市久原 2-1001-1)

※取材申込は実施日の1日前までに、以下問合せ先までご連絡ください

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州国際センター 大野、中司

TEL 093-671-8288 e-mail: Ono.Tadanobu@jica.go.jp